令和2年度　第１回壬生町総合教育会議　議事録

１　日　時　　　令和３年１月２７日（水）　　午後３時３０分から

２　場　所　　　壬生町役場（正庁）

３　出席者　　　町　長　　 　　小菅　一弥

　　　　　　　　教育長　　　　　田村　幸一

　　　　　　　　委　員　　　　　池　　節子

　　　　　　　　委　員　　　　　藍田　收

委　員　　　　　大久保　信男

委　員　　　　　宇賀神　真佐江

４　出席者及び傍聴人を除くほか、会議に出席した者の氏名

　　　　　　 　 副町長　　　　　櫻井　康雄

　　　　　　 　 総務部長　　　　人見　賢吉

　　　　　　　 総務課長　　　　佐々木　正裕

　　　　　　　　総合政策課長　　大垣　勲

　　　　　　　　教育次長　　　　池田　茂

　　　　　　　　学校教育課長　　赤羽根　和男

　　　　　　　　学校教育課課長補佐兼指導主事　佐々木　一孝

　　　　　　　　学校教育課課長補佐兼指導主事　髙𣘺　恵子

　　　　　　　　学校教育課主幹兼学校教育係長　外丸　博

　　　　　　　　学校教育課庶務係長　鮎田　政美

５　傍聴人　　　な　し

６　協議事項

(1)　ＧＩＧＡスクール構想の今後の方向性について

(2)　第１８回全国藩校サミット壬生大会について

(3)　壬生町教育大綱の改定について

７　議　事

【開会】（午後３時３０分）

**教育次長：**　ただいまから、令和２年度第１回壬生町総合教育会議を開会いたします。

初めに、小菅町長よりあいさつをお願いします。

**町長：**皆様こんにちは。新型コロナウィルス感染症の対応に右往左往している

状況の中で、学校関係も緊張の連続のことと思います。皆様方も、地域に

おいて、またそれぞれの組織で悩みを抱えているというところでございま

す。そんな中、本日は総合教育会議ということで、本会議は町長と教育長、

教育委員とが施策等について協議・調整することで両者が教育行政の方向

性を共有し、一致して執行にあたるために開催いたします。昨年は「GIGA

スクール構想」と「１年単位の変形労働時間制への対応」についてご協議

いただきました。GIGAスクール構想については、校内ＬＡＮの整備、電源

キャビネットの設置、児童生徒１人１台のタブレットの配備が完了し、前

倒しで事業を推進しております。本年度はテーマを「GIGAスクール構想の

今後の方向性について」と「第１８回全国藩校サミット壬生大会について」、

「壬生町教育大綱の改定について」といたしました。忌憚のないご意見を

いただき、内容の濃い会議にしていきたいと思います。

**教育次長：**ありがとうございました。それでは、会議に入りたいと思います。会議

の進行は運営要綱第５条により町長が議長となりますので、進行をお願い

いたします。また、この会議は、原則公開、また議事録も作成いたしますの

で、発言をする際には挙手をしてから、発言していただきますようお願いし

ます。それでは町長お願いします。

**町　　長：**それでは、会議を始めます。協議事項(1)の「ＧＩＧＡスクール構想の今

後の方向性について」を、教育長より説明をお願いします。

**教育長：**資料及び画像により「ＧＩＧＡスクール構想の今後の方向性について」

を説明。

**町　　　　長：**ただ今、教育長より説明のあったGIGAスクール構想の今後の方向性に

　　　　　　　ついて、何かご質問・ご意見がございましたら、挙手にてお願いいたしま

す。

**総務部長：**今回導入しましたタブレット等につきまして、今後更新が必要になって

くるわけですが、教育委員会としましてはどのようにお考えかお聞かせ願

いたい。また、適応指導教室のひばり教室につきまして、そちらに通って

いる児童・生徒の端末の配備については、どのようになっておりますか。

**学校教育係長：**機器の更新についてお答えします。現時点で考えておりますのは、標準

の耐用年数であります５年間を迎えるにあたりまして、その時点での端末

の状態を考慮しながら、負担の平準化という観点もありますので、３年か

けて、順次更新をしていきたいと考えております。

**髙𣘺指導主事：**　ひばり教室についてですが、中学校に既存の端末がございましたので、

そちらを有効利用いたしまして、ひばり教室の方で使用することにいたし

ました。学校の授業をオンラインで見ていただく形となります。

**教育長：**端末の価格についてですが、おそらく、５年後にはかなり安価となって

くると思います。今回導入した端末も、すでに価格が下がってきている状

況です。

**町　　　　長：**　更新について、５年後には価格が下がってくるであろうという見込みと、教育委員会の方で計画的に実施するということですので、町と予算上でしっかりと調整を図りながら対応していただきたいと思います。また、ひばり教室のほうでは、既存の端末を有効に利用して展開していくということです。

**藍田委員：**デジタル教科書についてですが、現在の紙の教科書と、それぞれメリッ

トがあると聞いております。これらの併用について、指針が必要になって

くると考えますが、お考えをお聞かせ願いたい。

**教育長：**デジタル教科書につきましては、現在はかなり制限がある状況です。価

格も高く、使用時間も制限されております。マスコミ報道等によりますと、

２４年度くらいまでには無償配布できるようにするような流れもあるとの

ことで、徐々に進んでいくと思われます。内容につきましては、デジタル

教科書の方が、紙の教科書に載っている情報よりも、かなり多くの情報が

得られるようですので、おそらく、デジタル教科書が普及した暁には、紙

の教科書は廃止されると考えられます。紙を使用し無くなれば、それだけ

ＳＤＧsにも貢献できる形になると思われます。

**藍田委員：**自分で文字を書き、文章を書くことで思考力、表現力を養うということ

があるわけで、デジタルでもそのようなことはできるということではあり

ますが、上手に使い分けていただきたいと思います。

**町　　　　長：**　紙の教科書がいらなくなるような時代がくるとは、私自身も感じている

ところでございます。先生方もデジタル教科書の方が教えやすいというよ

うな時代が来ると思います。

**池委員：**昨年の総合教育会議から約１年ほどの間に、このようなデジタルな環境

を整えていただきましたことに、感謝申し上げます。５、６年後の機器の

更新に関しまして、早い段階から準備が必要であると思いますので、その

点、お願いいたします。また、３年後にバッテリー交換も必要になるのか

と思いますが、そちらも費用が掛かることだと思いますので、併せてお願

いいたします。コロナ禍で経済がひっ迫している状況の中ですので、計画

的な対応が必要だと思います。光回線が行き届くような環境整備にも努め

ていただきたく、重ねてお願いいたします。また、子どもたちの目の健康

についても配慮する必要があると思いますので、子どもたちが日頃から

時々遠くをみるような機会を先生方が意識的に設けることに努めていただ

ければと思います。

**町　　　　長：**回線の配備につきましては、教育現場からも要望として、国に伝えてい

くべきと思いますので、よろしくお願いいたします。

**教育次長：**高速回線につきましては、全国的に発生する問題だと考えられます。首

都圏につきましては、現在１０ギガの回線が整備されつつあると聞いてお

りますが、地方にまで、漏れなく10ギガが配備されるようになるまでに

は、相当数時間がかかると見込んでおるところです。現在、地方の民間企

業が参入して、容量を増やすような検討がなされているというようなこと

も聞いておりますので、県を通じて、国の教育委員会へ要望していきたい

と考えております。

**副町長：**　困っているという現場の状況を、県へ届けた方が良いと思います。

**町　　　　長：**子どもたちの目の健康については、教育長から校長会を通して、学校の

先生方に目の運動をする時間を設ける等の指導をしていただければと思い

ます。

**大久保委員：**　端末の仕様について、若い先生方は使い慣れているとは思いますが、年

配の先生方は活用が難しい状況もあると思います。その点において、先生

方への研修についてはどのようにお考えかお伺いしたい。

**髙𣘺指導主事：**　ＧＩＧＡスクールサポーターを派遣しており、月一回の定期会議におい

て新しく入ったソフトの研修を行っていただいております。また、各学校

を訪問した際に、職員研修ということで、端末の操作の仕方や、授業提案

などをしていただいております。事業支援という形でも入っていただくこ

とも可能となっております。先生方には、そのような経験を積み重ねてい

ただいて、一つ一つスキルアップしていただこうと考えております。

**宇賀神委員：**　タイピングをしているところなど、子どもたちの手慣れた様子が見受け

られました。視力低下の問題や、保護者の立場から、自宅に持ち帰った際

の端末の破損の保障について考えてもらいたいと思います。また、デジタ

ル教科書について、学年が変わったときの対応についてお伺いしたいと思

います。

**町　　　　長：**　視力低下が心配である、とのご意見につきまして、５年前１０年前に比

べて、子どもたちの視力が低下しているというようなデータはありますで

しょうか。

**佐々木指導主事：**　あいにく、手元にはデータ等はございませんが、現場にいた時の印象

としまして、小学校入学以前からの親の携帯電話の使用や、家庭でのテレ

ビゲーム等の影響からだとは思いますが、小学校入学時点で、以前よりも

眼鏡仕様のお子さんが増えているというような印象があります。

**町　　　　長：**　データは大事だと思いますので、データを作ることから取り組んだ方が

良いと思います。また、自宅に持ち帰った際の端末の破損の保障について

はいかがでしょうか。

**学校教育係長：**　昨年の１０月に端末を配備いたしまして、１年間は保証が付いていると

いう状況です。また、堅牢設計となっており、すぐに落として壊れるとい

うことはないと考えてはおりますが、万が一破損してしまった場合は、故

意的にという事でなければ、町の方でその都度修繕をすることで考えてお

ります。

**町　　　　長：**　その対応については、学校を通して、保護者へは伝えられていますか。

**髙𣘺指導主事：**　故意的に故障させてしまった場合には、修理費用を負担していただく旨

は保護者に通知しておりますが、その他については、細かい説明はしてお

りません。

**町　　　　長：**　今後、順次説明していく必要があると思いますので、場合分けで説明が

　　　　　　　できるよう準備しておいていただければと思います。宇賀神委員からの３

点目のご質問のデジタル教科書の保存についてはいかがでしょうか。

**髙𣘺指導主事：**　アカウントでの管理となりますことから、基本的には、各年（１年間）

での使用となります。前年度のものを参照できるかという点につきまして

は、今後確認させていただきます。

**町　　　　長：**　ＧＩＧＡスクール構想については、話を聞くだけではつかめなかったが、

実際に学校現場の様子を見て、とにかく、先生方が自信を持って授業を行

っており、子どもたちも引き付けられるように取り組んでいました。子ど

もたちは吸収が早い。これからの学校の授業風景は大きく変わるであろう

し、それがスタンダートになったころには、我々はついていけないであろ

うと思う。そうなると、学校現場で、どんなことが起きているかがわから

ないという状況が生まれることのないように、教育委員の皆様を中心に、

まめに学校現場に足を運んでいただいて、授業風景を見ていただければと

思います。そういう中で、先生方の様子も確認いただいて、学級ごとに教

育の差ができないように、先生方の研修等を実施していただければと思い

ます。そういう意味でも、教育委員の皆様の役割は大きなものだと思いま

す。

国では、初等中等教育において、Society5.0（ソサイエティ ゴ テン ゼ

ロ）という新たな時代を担う人材の教育や誰一人取り残すことのない、個

別最適化された学びの実現に向けて、学校における高速大容量のネットワ

ーク環境、校内ＬＡＮの整備を推進しておりますが、本町においては、校

内ＬＡＮの整備等が完了し、児童生徒１人１台端末整備も県内で２番目の

速さでタブレットの配備を終了しております。これからは、これらをどの

ように活用していくかが課題となります。教育委員の皆さんと共にタブレ

ットの活用を図るための環境整備と学校での活用をいろいろ相談しながら

推し進めたいと思います。

最後は人であると思います。人の心が動かないと良い教育はできないと

思いますので、いろいろご指摘をいただきながら、進めていきたいと思っ

ております。よろしくお願いいたします。

　　　　　　　　それでは、第1点目の「ＧＩＧＡスクール構想の今後の方向性について」

は、以上で質疑を終了したいと思います。次の議題の協議事項(2) 「第１

８回全国藩校サミット壬生大会について」、担当より説明をお願いします。

**生涯学習課長：**　資料及び画像により「第１８回全国藩校サミット壬生大会について」

を説明。

**町長：**　ただいま、生涯学習課長の方から、概要の説明がございましたが、過去

１７回の藩校サミットの中では、一番小さな藩が壬生藩であろうかと思い

ます。この小さい町で実施するに至った経過というのは、何といっても論

語でございます。１０年前に、落合教育長の時代から論語教育を始めまし

て、地道に取り組んできたものが幹事協会員の目に留まり、壬生町で藩校

サミットを開こう、という流れになったわけです。

　本来は、昨年実施予定でございましたが、コロナ禍で一年延期となった

わけでございます。町としましては、延期を前向きにとらえて、町民みん

なが盛り上がろうということで、学校にも協力いただいているところです。

これまでの藩校サミットを視察しましたが、会場は盛り上がっているが、

一歩外に出るとしらけているというような状況を見ておりますので、壬生

町はそういうことの無いように、町全体で盛り上げていきたいと考えてお

ります。

　二日目のエスカレーションで、日光・足利にご協力いただくわけですが、

既に各市にお願いはしておりますが、残念ながら、足利市で選挙がござい

ますので、市長が変わってしまった場合は、また一からやり直しかな、と

いうところです。そうなったときは、くじけず、ゼロベースに戻って対応

していきたいと思っております。

　概要説明を聞いていただいたわけですが、皆様からご質問等はございま

せんでしょうか。

**池委員：**　良く計画されていまして、感心しております。壬生町挙げての歓迎を表

すにはどうしたらよいかと考えますと、歩道橋に「論語の町、壬生へよう

こそ」という横断幕を掲げてはいかがでしょうか。壬生町が論語の町であ

るという事を知らない方にも良い宣伝になると思います。また、壬生町の

特産品の中に、かんぴょうが入っていないようです。かんぴょうも歴史が

ありますので、かんぴょうも入れてはいかがかと思います。

　また、プレイベントでの鳥居忠明さんのトークショーですが、トークシ

ョーだけでなく、羽生田小学校の全校合奏と壬生高校の書道のパフォーマ

ンスを併せて披露したらどうかと提案いたします。小さい子どもから若い

人まで、一つになっていることを示せるのではないかと思います。

**町長：**　具体的に提案していただき、ありがとうございます。まず、歩道橋の横

断幕についてですが、非常に良いアイデアだと思いますが、お金がかかる

ことですので、総務部長に、実現性についてわかる範囲でお答えいただき

たいと思います。

**総務部長：**　予算に関しましては、今現在、査定を行っているところです。その中で、

サミット関係は大きな予算となっております。その中の運用ということで、

ぜひ委員のご希望に沿うような形がとれるように検討していきたいと考え

ております。

**町長：**　２点目のかんぴょうについてですが、お殿様弁当の中にある程度入って

はおりますが、あらためて説明願います。

**生涯学習課長：**　お殿様弁当につきましても使用されてはおりますが、ホールの外で来場

者にかみなり汁を召し上がっていただく計画がございます。

**町長：**　３点目の羽生田小学校の全校合奏と壬生高校の書道のパフォーマンスを

併せて披露するという提案につきまして、企画の部分にはなると思います

が、いかがでしょうか。

**生涯学習課長：**　こちらの方も、現在まだ企画段階で大まかなものとなっておりますので、

今後、調整していきたいと思います。

**藍田委員：**　やはり、町民挙げての歓迎、おもてなしが必要であると思います。随所

に町民が参加できる事業があれば、素晴らしいと思います。ただ、日程的

にかなり時間が制約していると思いますが、ぜひ３人のお殿様との関連か

らも、かんぴょうとの関りということで、ぜひ時間を確保していただいて、

かんぴょう音頭を披露する場を設けていただきたいと思います。

**町長：**　鳥居家が、壬生を栄えさせるために、まずは仕事づくりからということ

で、滋賀県の水口からかんぴょうの種を持ってきて、栽培を始め、産業と

して町民を元気づけたという歴史がございますので、そういう意味では、

うまく組み込むことも良いのかと思います。今後検討させていただきます。

**大久保委員：**２日目についてですが、世界遺産を巡るコースについては、壬生町を見

ていただくことができない日程となっております。せっかくですから、１

日目にでも、うまく組み込んでいただく等、１時間くらいでも壬生町内を

参加者全員に案内できればいいと思います。

**生涯学習課長：**　壬生町のＰＲを盛り込むことについて、検討課題であると思いますので、

今後調整していきます。

**宇賀神委員：**　盛りだくさんのイベントが組み込まれていて、大変素晴らしいと思いま

す。原点に戻って、かんぴょう音頭など、披露できる場や、小中学生が参

加できるような場があるいいと思います。地域全体で盛り上げるような取

り組みをしていただきたいと思います。

**町長：**　子どもたちが論語を朗誦できるということは、素晴らしい財産だと思い

ますので、それが一番心打つのではないかと思います。ですから、そうい

った子どもたちの姿を多くの方たちに見ていただくことを柱として検討し

ていきたいと思いますので、成功に向かって、皆様の力をいただきたく、

よろしくお願いいたします。

　それでは、「第１８回全国藩校サミット壬生大会について」は以上のよ

うなかたちで協議を閉めさせていただきます。

　　　　　　　　最後に、協議事項(3)　「壬生町教育大綱の改定について」事務局より、

説明をお願いいたします。

**学校教育課長：**　資料により「壬生町教育大綱の改定について」を説明。

**町長：**　本件につきましては、壬生町第６次総合振興計画後期基本計画を踏まえ

ての今後、５年間の教育施策の方向性を定めたものとなっております。教

育委員会での協議を踏まえているものですが、委員の皆様から何かご意見、

ご要望があればご発言をお願いいたします。

**池委員：**　教育委員会におきまして、協議して参りましたので、私たち教育委員は

じめ、皆さんと力を合わせて、「みんなで学び・楽しみ　心が触れ合うま

ち」を目指して努力していきたいと思っております。

**町長：**　ありがとうございました。それでは、壬生町教育大綱の改定については、

承認ということでよろしいでしょうか。

**教育委員：**　承認

**町長：**それでは、承認ということで、壬生町第６次総合振興計画後期計画と合

わせて、壬生町教育大綱の実現を図っていきたいと思います。以上で協議

を終了します。司会を事務局に戻します。

**教育次長：**　町長円滑な議事進行ありがとうございました。皆様から頂戴いたしまし

たご要望等、今後各種事業に反映させていきたいと考えております。ここ

で、協議内容以外になにかございましたら、お願いしたいと思いますが、

何かございますでしょうか。

　　　　　　　　それでは、ないようでございますので、以上をもちまして、令和２年度第１回壬生町総合教育会議を閉会いたします。お忙しいところありがとうございました。

【閉会】（午後４時４５分）